

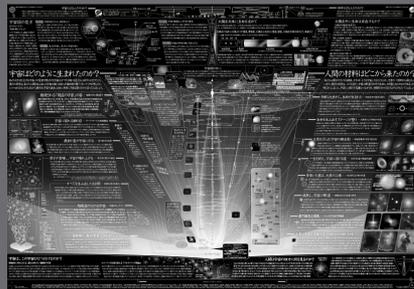
vol.
173

今月のお題
.....

宇宙図2018

科学ポスター「宇宙図2018」をこの3月にリリースしました。それを全国に配ったり、関連してムック本を出版したりしましたので、そのご報告をば。

高梨直絢 (東京大学) / 平松正顕 (国立天文台チリ観測所)



宇宙図2018。主に下の部分に情報が追加されました。これ以上は膨張できない…。

すでに旧聞に属する話題ではありませんが、科学ポスター「宇宙図」の2018年版をこの3月末にリリースしました。2013年にリリースされた「宇宙図2013」に続く大きな改訂となります。今回の大きな更新点はふたつ。ひとつは、マルチバース(多元宇宙)の話題を正面から取り入れたこと。そしてもうひとつは、重力波の初検出に関連する話題を追加したことです。

前者については、宇宙図の枠組自体に影響する事柄であり、今回もかなりの議論を積み重ねました。交わしたメールの数はざっと数百通!私たちの住む宇宙の他にも宇宙があって、それらの宇宙たちを含む多元宇宙がある…といったような話を始めると、そもそも「宇宙」ってなんだっけ?という問いを避けては通れません。宇宙図2018ではすべての表現を見直すことによって、全体として矛盾のない表現体系として宇宙の姿を示すことができたように思っています。後者は重

力波自体の話題はもちろん、そこから理解が進んだ中質量ブラックホールや連星中性子星の衝突合体等について、広範囲にわたって改訂を行いました。元々「文字が多すぎるんじゃない?」と好評を博していた宇宙図ですが、さらに10%ほど文字量を増やした上に、細かく色々細工もしましたので、虫眼鏡を片手にじっくり眺めていただければ幸いです。

完成した宇宙図2018は5名の方から篤志をいただいて4万枚強を印刷し、科学技術振興機構(JST)の発行する「サイエンスウィンドウ」誌に同封する形で全国の学校や科学館等にお届けすることができました。ご協力いただいた皆さまには、厚く御礼申し上げます。また、科学技術広報財団からはA2版だけでなく、A1版の販売も行われています。ポスターとして飾るのに折り目があるのはちょっとね…という方のために、折無し版も新たに用意しましたので、ぜひこちらもご

利用下さい。さらに、7月には宝島社から「宇宙図～宇宙が生まれてから、あなたが生まれるまで」というムック本も発売されました。4月末に企画がスタートしてから実質1ヶ月半程度で書き上げたものですが、ポスター版では泣く泣くカットした文章や、新たに書き下ろした説明図版もたっぷり入れての全63ページのムック本に仕上がっています。全国のセブンイレブン(!)や本屋、オンラインショップで購入できますので、宇宙図の説明では物足りないと思っていた方にお勧めです。宇宙図2018のいろいろをお楽しみあれ!